



目次

I	実施概要	1
1	実施目的	1
2	実施概要	1
3	話し合いのテーマ	1
4	当日の流れと様子	2
II	実施結果のとりまとめ	3
	テーマ1 自分たちが行きたいと思えるイベント	3
	(1)「第10回むこうじまフェスタ夏まつり」チラシから	3
	(2)「第10回むこうじまフェスタ夏まつり」チラシ作成	4
	テーマ2 意見聴取・意見表明	7
	(1)意見聴取・意見表明	7
	(2)IT機器の使用状況	9
III	参加者アンケート	10
1	難しかった度・楽しかった度	10
2	来る前と来た後で変わったこと	10
3	参加したことによる“新しい発見”	11

I じっしがいはよう 実施概要

1 じっしもくてき 実施目的

高砂市の現状をこどもたち自身がどのように捉え、今後どのようにしていきたいのか、何ができるのかを考え、今後のよりよい環境づくりへの取り組みの立案につなげるとともに、今後のこどもへの意見聴取を円滑に実施するための意見を収集することを目的に、ワークショップを実施した。

2 じっしがいはよう 実施概要

○参加者：市内の小学校及び中学校に通学している小中学生 16人
(内訳)

しょうがくせい 小学生						ちゅうがくせい 中学生		ごうけい 合計
ねんせい 2年生	ねんせい 3年生	ねんせい 4年生	ねんせい 5年生	ねんせい 6年生		ねんせい 1年生	ねんせい 3年生	
13	1	1	5	3	3	2	1	16

○開催日時：令和6年(2024年)11月17日(日) 9:00~11:00

○開催場所：高砂市役所南庁舎5階 大会議室

3 はな あ 話し合いのテーマ

【テーマ1】自分たちが行きたいと思えるイベントづくり

・「第10回むこうじまフェスタ夏まつり」のチラシを使ったチラシづくり

【テーマ2】意見表明・意見聴取

・意見を伝えやすい方法(日時、場所、人、など)

・IT機器の利用状況

4 当日の流れと様子

内容	当日の様子
1 開会	
2 アイスブレイク 「今日の朝ごはんは？」	
3 進行者、スタッフの紹介	
4 市長挨拶	
5 市職員紹介	
6-1 自己紹介タイム 「私はこんな人シート」 自分が得意なこと、苦手なこと、うれしいと感じるとき、しょんぼりするときなど、細かな自己紹介シートを記入し、グループになって紹介しあった。	 
6-2 ワークショップ① 「自分たちが行きたいと思えるイベント」 第10回むこうじまフェスタ夏まつりのチラシを見ながら、自分たちが行きたいと感じたか、自分たちが行きたいと思うようなイベントの企画やチラシの構成をグループで考え、全体で発表した。	 
6-2 ワークショップ② 「大人たちから子どもたちへの質問」 意見表明や意見聴取の場について、子どもたちが参加しやすい方法、またIT機器についての使用状況などについて質問をし、全体で回答をして発表した。	 
7 まとめ・ふりかえり	
8 市長挨拶	
9 閉会	

Ⅱ 実施結果のとりまとめ

テーマ1 自分たちが行きたいと思えるイベント

(1) 「第10回むこうじまフェスタ夏まつり」チラシから

① 残したい企画

残したい企画では飲食ブースが最も多く、その他、花火やメインステージでのイベント（ダンスイベント）などの回答が多くみられた。

企画	意見数
飲食ブース	9
花火	5
キッズダンスイベント（メインステージ含む）	5
じょうとんバス ラッピングバス展示	4

② 新しい企画

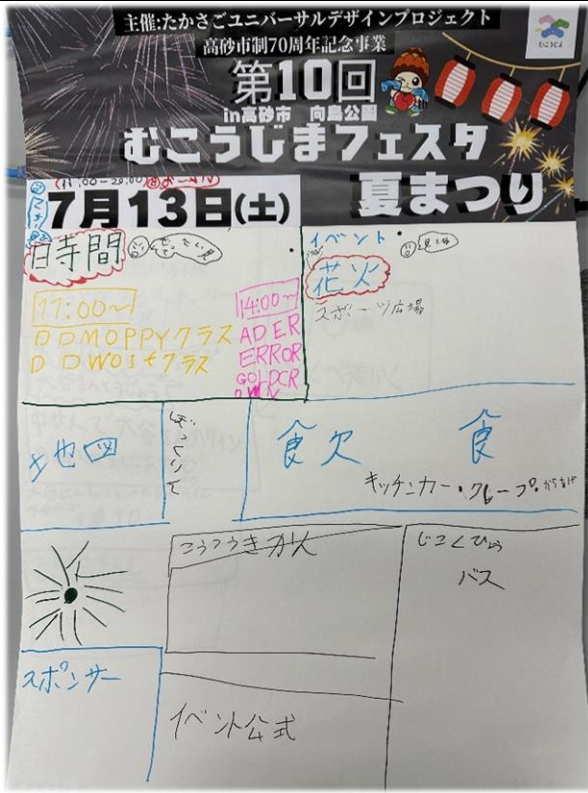
新しい企画では、メインイベントとしては、芸能人や有名人とのコラボや打ち上げ花火の実施、飲食では縁日ブース（屋台の出店）の回答が多くみられた。その他、開催時間について、中学生年代の参加しやすい時間の設定の要望が多くみられた。

	企画	意見数
イベント	芸能人・有名人とのコラボ企画	3
	打ち上げ花火	3
	遊べる噴水	2
	市内の各町の神輿が集まる	1
	ワークショップの実施	1
飲食	縁日ブース（屋台の出店）	3
	有名店とのコラボグルメ	1
その他	時間帯を中学生の参加しやすい時間にする（部活終わりに参加できるような時間設定）	3
	アクセス方法（場所の地図、交通機関など）	2

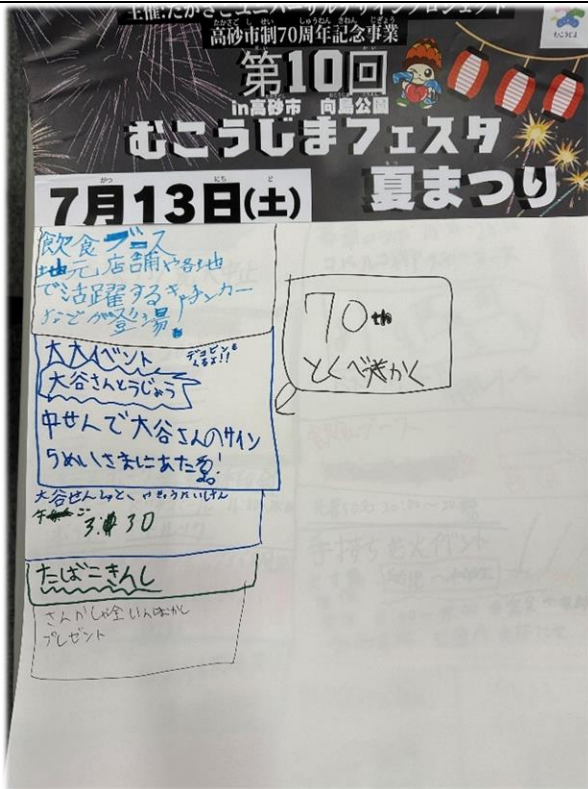


(2) 「第10回むこうじまフェスタ夏まつり」チラシ作成

グループ①：やきあなご

作成したチラシ	ポイント
	《アクセス方法》 - 開催場所の地図 - アクセス手段（交通機関） ※バスの時刻表を掲載 《イベント》 - ダンスイベント 《飲食》 - キッチンカーの出店 (クレープ、から揚げなどを充実)

グループ②：ぼっくりん

作成したチラシ	ポイント
	《イベント》 - 市制70周年の特別企画の実施 - 有名人（大谷翔平）招致による、野球体験会教室、サイン抽選プレゼントの実施 - 参加者全員プレゼントの実施 《飲食》 - 地元店舗や各地で活躍するキッチンカーなどの出店 《その他》 - マナー（たばこ禁止）の徹底

グループ③：にくてん

作成したチラシ	ポイント
	《実施時刻》 ・15時～22時の実施 ※中学生が参加しやすい時間の設定 《イベント》 ・ダンスイベント ・ニュースポーツ無料体験会 (ドッチビー、ポッチャ、モルック等) ・手持ち花火 (対象を幼児～中学生とする) ・豪華コラボ企画 (コベルコ神戸スティーラーズ参加) ※景品用意 《飲食》 ・キッチンカー 《アクセス方法》 ・じょうとんバス時刻表の掲載 ・イベントのInstagramを掲載

グループ④：かしわもち

作成したチラシ	ポイント
	《入場料》 ・入場料を2,000円に設定し、豪華なコラボイベント等を多く実施 《イベント》 ・芸能人 (JO1、Snow Man) 招致によるダンスショー、写真撮影会 ・有名人 (大谷翔平) の招致 ・縁日ブースの設置 (輪投げ、射的、ボーリング、スマートボール、スーパーボールすくい、くじびきなど) ・ぼっくりんとのダンス ・遊ぶ噴水 《飲食》 ・有名店 (ミシュラン獲得店) とのコラボ

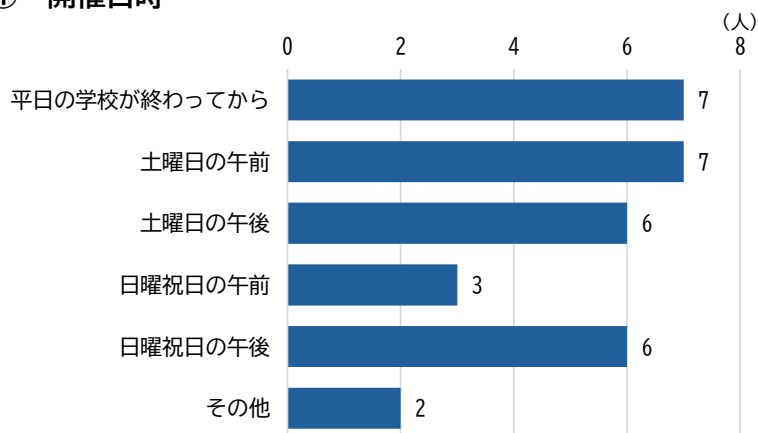
グループ⑤：いかなご

作成したチラシ	ポイント
	《イベント》 ・ 有名人（大谷翔平、藤井聡太、HIKAKINなど）の招致 ・ 全年齢対象の花火大会 《飲食》 ・ ポテト、から揚げなど

テーマ2 いけんちようしゅ いけんひようめい 意見聴取・意見表明

(1) いけんちようしゅ いけんひようめい 意見聴取・意見表明

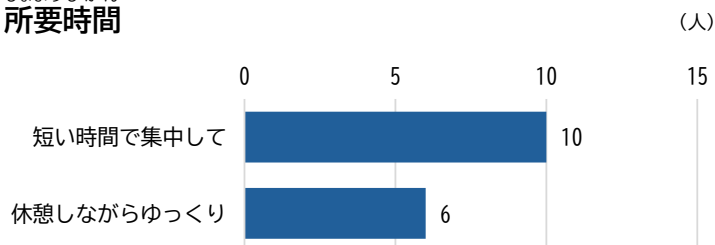
① かいさいにちじ 開催日時



実施日時は、「平日の学校が終わってから」と「土曜日の午前」が各7人と最も多く、次いで「土曜日の午後」と「日曜祝日の午後」が6人となっています。

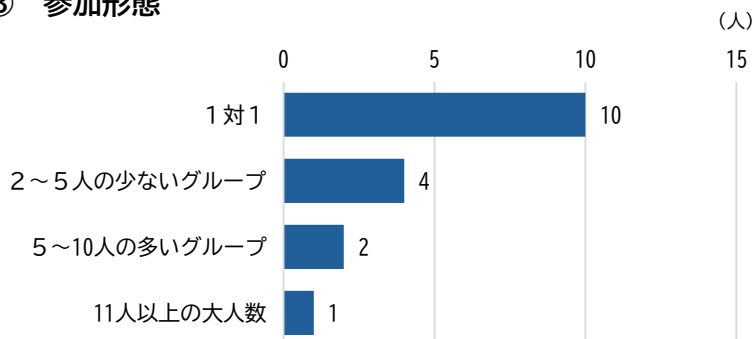
その他では、「平日の昼間(学校の授業時間を利用して)」の回答もみられた。

② しやうじかん 所要時間



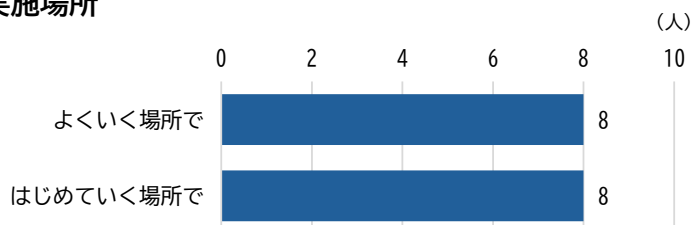
所要時間は、「短い時間で集中して(15分程度)」が10人、「休憩しながらゆっくり(40分程度)」が6人であった。

③ さんかけたい 参加形態



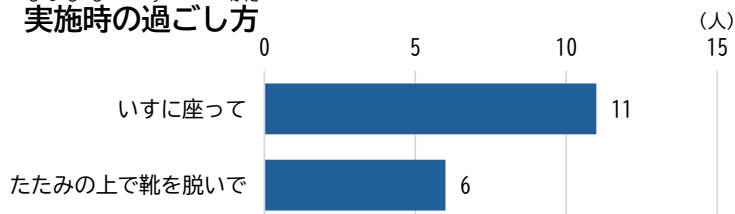
参加形態は、「1対1」が10人と最も多く、次いで「2～5人の少ないグループ」が4人、「5～10人の多いグループ」が2人となっており、1対1または少人数でのインタビューを望む人が多い結果となっている。

④ じっしばしょ 実施場所



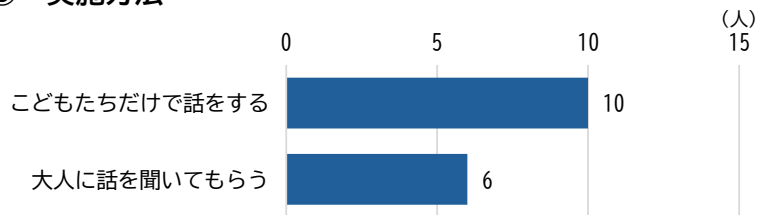
実施場所では、「よくいく場所」と「はじめていく場所」がともに8人ずつで同数となった。

⑤ じっしじ すかた 実施時の過ごし方



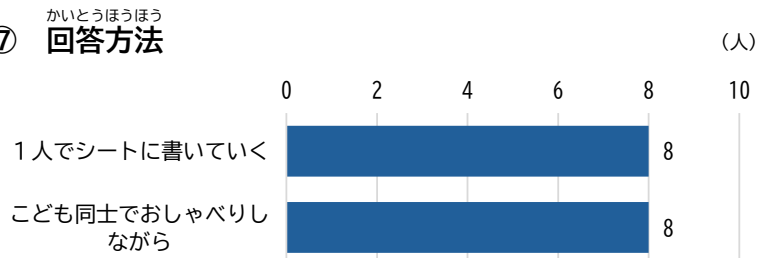
実施時の過ごし方では、「いすに座って」が11人、「たたみの上で靴を脱いで」が6人であった。

⑥ 実施方法



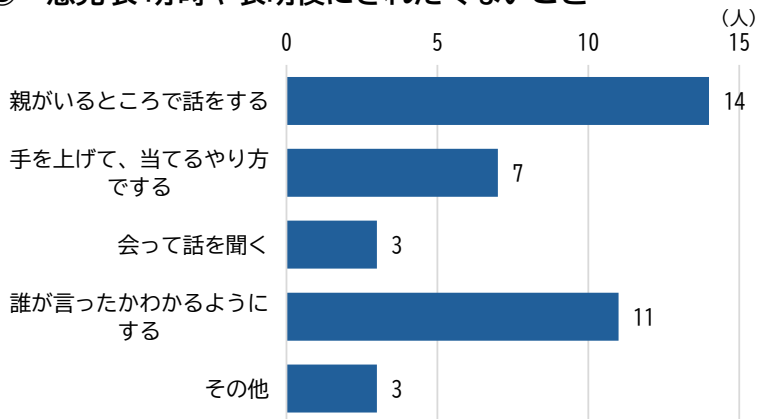
実施方法は、「こどもたちだけで話をする」が10人、「大人に話を聞いてもらう」が6人であった。

⑦ 回答方法



回答方法は、「1人でシートに書いていく」と「こども同士でおしゃべりしながら」がともに8人ずつで同数となった。

⑧ 意見表明時や表明後にされたくないこと

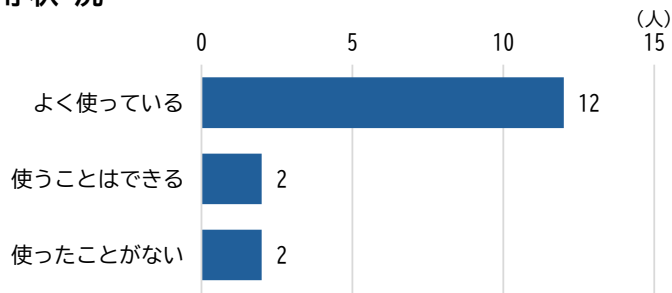


意見表明時や表明後にされたくないことは、「親がいるところで話をする」が14人と最も多く、次いで「誰が言ったかわかるようにする」が11人、「手を上げて、当てるやり方です」が7人となっている。

その他では、「かたくなるしい難しい質問」や「たくさんの人の前で実施」などの回答がみられた。

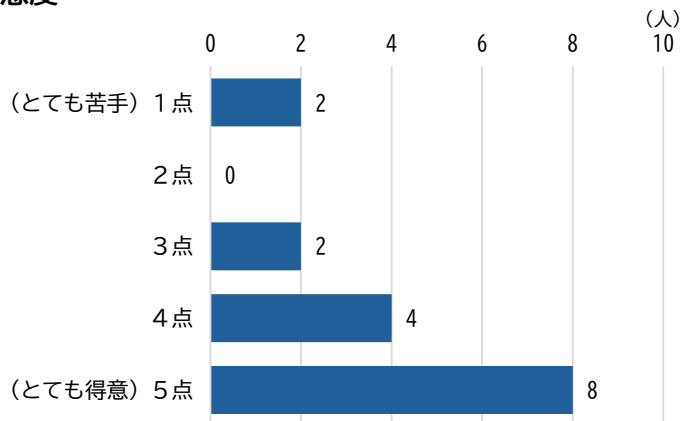
(2) アイティー き き しようじようきよう I T 機器の使用状 況

① しようじようきよう 使用状 況



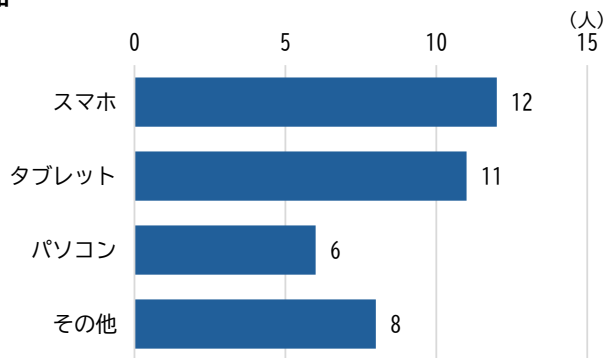
アイティー き き しようじようきよう I T 機器の使用状 況は、「よく使っている」が12人と最も多く、「使うことはできる」が2人、「使ったことがない」は2人となっている。

② とく い ど 得意度



アイティー き き とく い ど I T 機器の得意度は、「5点(とても得意)」が8人と最も多く、次いで「4点」が4人、「3点」は2人となっており、「1点(とても苦手)」は2人となっている。
平均点は4.0点となっている。

③ りよう き き 利用機器



りよう き き 利用機器は、「スマホ」が12人と最も多く、次いで「タブレット」が11人、「パソコン」が6人となっている。

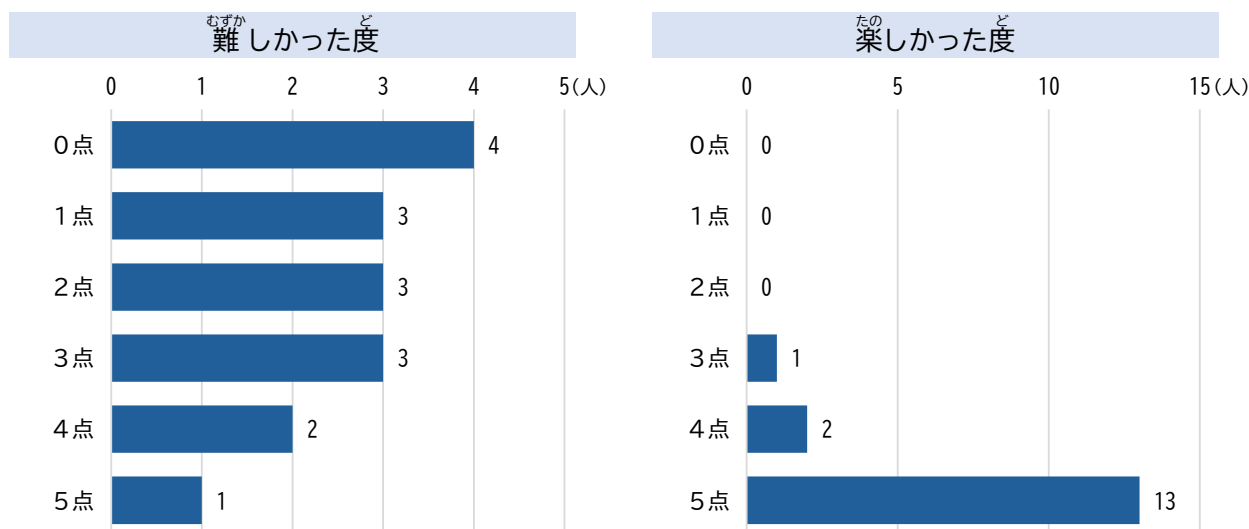
その他では、「ゲーム機」などの回答がみられた。

Ⅲ 参加者アンケート

1 難しかった度・楽しかった度

難しかった度（0～5点満点での評価）では「0点（難しくなかった）」が4人と最も多く、平均点は1.94点であった。

楽しかった度（0～5点満点での評価）では「5点（楽しかった）」が13人と最も多く、平均点は4.75点であった。



2 来る前と来た後で変わったこと

参加することで、「友達ができた・増えた」や「はじめて会った人とも話せるようになった」「自分の意見を言うことができた」「話し合いが上手にできた」などの回答が多くみられた。

具体的な回答（基本的には記入いただいた内容のまま掲載）
○最初は知らない人だらけで緊張したけど友達が何人かいて安心して集中できた。 ○ポスターなんか作るなんか思ってたからびっくり！！ ○友達が増えた。 ○友達が増えてうれしいな！！！！！！ ○友達ができた、人とたくさんしゃべれないと思ったけどたくさんしゃべれた。 ○友達ができた、色々な考えを出すこと。 ○同じ小学校の友達ができた、話し合いが少し上手になった。 ○自分の思っていたことと全然違った、こういう考えもあるんだなと学ぶことがあった。 ○色々な人とのコミュニケーションを取れるようになった。 ○来る前はどんな所なんだろうと思ったけど、すごく楽しい場所だなと思いました。 ○ポスターを作るようになった。 ○友達ができた。 ○初めての人と話せるようになったこと。 ○友達ができた。 ○自分の意見が言えた。 ○友達が増えた。

3 参加したことによる“新しい発見”

参加したことによる“新しい発見”は、「人によって色々な意見があること」「意見を言うことで変わることがある」「みんなで協力することで素晴らしいものができる」などの回答がみられ、意見を出すことや色々な意見を聴くことの大事さを発見したことも多くみられた。

具体的な回答（基本的には記入いただいた内容のまま掲載）

- 人によって思う意見がちがうこと。
- 人とちがう考えの人が多かった。
- 感じ方は人それぞれ。
- 考えることってとっても楽しいと分かった。
- みんなで協力したら素晴らしいものができること。
- 意見をいうと周りが変わる。
- どうしたら向島フェスタに人が増えるかを1から考え新しいことを学ぶことができた。
- 自分たちの意見で変わることもあるということ。
- 自分の意見を今日ですごく言えたなど思った。
- 時間はあっという間に過ぎる。
- コミュニケーション力があることに気づいた。
- 自分と考えていることがちがうこと。
- 世界は意外と広い。
- 自分の意見をいうことで変わる。